



平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 セガサミーホールディングス株式会社
コード番号 6460 URL <http://www.segasammy.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 里見 治
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務担当部長 (氏名) 清水 俊一

TEL 03-6215-9955

四半期報告書提出予定日 平成23年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	65,331	28.5	2,969	80.1	3,278	77.5	2,224	
23年3月期第1四半期	91,340	51.1	14,951		14,603		7,036	

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,438百万円 (63.9%) 23年3月期第1四半期 6,761百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.84	
23年3月期第1四半期	27.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	420,165	283,057	64.8
23年3月期	458,624	285,461	60.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 272,285百万円 23年3月期 275,193百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期		20.00		20.00	40.00
24年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	165,000	24.2	1,500	96.8	1,000	97.8	3,000		11.92
通期	450,000	13.4	60,000	12.7	59,000	13.4	33,000	20.5	131.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	266,229,476 株	23年3月期	266,229,476 株
期末自己株式数	24年3月期1Q	14,507,735 株	23年3月期	14,504,662 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	251,723,496 株	23年3月期1Q	251,912,948 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成23年8月1日にアナリスト向けの電話会議を開催する予定です。その説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	6
2. サマリー情報(その他)に関する事項	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
(4) 追加情報	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	12
(4) セグメント情報等	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
売上高	60,461	91,340	65,331	△26,008	△28.5
営業利益	△7,820	14,951	2,969	△11,982	△80.1
経常利益	△8,000	14,603	3,278	△11,324	△77.5
四半期純利益	△10,293	7,036	△2,224	△9,260	—
	円	円	円	円	%
一株当たり四半期純利益	△40.86	27.93	△8.84	△36.77	—

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、部材調達への懸念や、長期化が見込まれる電力供給不足への対応など、様々な影響を受けたことから、先行きが不透明な状況となりました。

このような状況の中、遊技機業界におきましては、サプライチェーンが寸断されるといった影響を受け、市場全体の新台幣入替は一時的に低調に推移いたしました。しかしながら、一部の有力なタイトルの受注等が堅調に推移するとともに、パチンコホールにおける稼動回復もみられるなど、震災からの回復の兆しが見られております。

アミューズメント業界におきましては、消費者の嗜好が身近なエンタテインメントに向けたことなどにより市場が堅調に推移しており、今後の施設運営者の投資意欲向上が期待されております。

家庭用ゲーム業界におきましては、個人消費の低迷等によって、主に欧米市場での需要が低調に推移いたしました。一方で、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)やスマートフォン向けなどの新たなコンテンツ市場における需要が拡大しており、このような市場環境の変化への対応が求められております。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は653億31百万円(前年同期比28.5%減)、営業利益は29億69百万円(前年同期比80.1%減)、経常利益は32億78百万円(前年同期比77.5%減)となりました。特許実施許諾解決金などにより特別損失を36億64百万円計上した結果、四半期純損失は22億24百万円(前年同期は四半期純利益70億36百万円)となりました。

なお、平成23年5月13日に公表のとおり、当社と、当社の完全子会社であるサミー株式会社及びサミー株式会社の子会社であるタイヨーエレクトリック株式会社は、当社の普通株式を対価として、サミー株式会社を株式交換完全親会社、タイヨーエレクトリック株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を行うことを決議いたしました。

本株式交換の効力発生日は平成23年8月1日を予定しております。

詳細につきましては、平成23年5月13日付「セガサミーホールディングス株式会社の子会社であるサミー株式会社によるタイヨーエレクトリック株式会社の完全子会社化に関するお知らせ」をご参照下さい。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

《遊技機事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	19,682	48,975	29,954	—	—
セグメント間売上高	72	63	16	—	—
売上高合計	19,754	49,039	29,971	△19,067	△38.9
営業利益	△1,037	15,133	7,147	△7,986	△52.8
	台	台	台	台	%
パチンコ販売台数	53,748	49,240	82,394	33,154	67.3
パチスロ販売台数	5,111	109,621	7,633	△101,988	△93.0

パチンコ遊技機事業におきましては、サミーブランド『ぱちんこCRリングにかけろ1-黄金の日本Jr. 編-』や『ぱちんこCR戦国乱舞 紺碧の双刃』並びにタイヨーエレクトリックブランド『CRブラックラグーン』等を発売し、市場から高い評価を得た結果、82千台を販売いたしました。パチスロ遊技機事業におきましては、サミーブランド『パチスロエイリヤンビギンズ』等を販売いたしました。当期主力タイトルの投入が下期に計画されていることにより、パチスロ遊技機全体では7千台の販売となりました。

以上の結果、売上高は299億71百万円（前年同期比38.9%減）、営業利益は71億47百万円（前年同期比52.8%減）となりました。

遊技機の主要販売機種名及び販売台数

パチンコ遊技機

機種名	ブランド	販売台数
ぱちんこCRリングにかけろ1-黄金の日本Jr. 編-	(サミー)	35千台
ぱちんこCR戦国乱舞 紺碧の双刃	(サミー)	20千台
CRブラックラグーン	(タイヨーエレクトリック)	18千台

パチスロ遊技機

機種名	ブランド	販売台数
パチスロエイリヤンビギンズ	(サミー)	6千台

《アミューズメント機器事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	7,865	9,737	7,625	—	—
セグメント間売上高	554	704	572	—	—
売上高合計	8,419	10,442	8,198	△2,244	△21.5
営業利益	△1,077	1,399	158	△1,240	△88.6

アミューズメント機器事業におきましては、施設運営者の投資効率向上と当社グループの長期安定収益確保を目的としたレベニューシェアタイトルの稼働による配分収益が堅調に推移いたしました。また、プライズ製品及びカード等の消耗品の販売を行いました。また、欧米における事業の再編を行い、効率化を図ることにより、営業費用の削減に取り組みました。

以上の結果、売上高は81億98百万円（前年同期比21.5%減）、営業利益は1億58百万円（前年同期比88.6%減）となりました。

アミューズメント機器の主要販売タイトル名及び販売台数

タイトル名		販売実績
WORLD CLUB Champion Football Intercontinental Clubs シリーズ	トレーディング カードゲーム	5億円
「ボーダーブレイク」シリーズ	ビデオゲーム	5億円

※販売実績は、カード等の消耗品販売やレベニューシェアタイトルの稼働による配分収益等を含んでおります。

《アミューズメント施設事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	14,136	11,104	10,957	—	—
セグメント間売上高	2	0	0	—	—
売上高合計	14,139	11,104	10,957	△147	△1.3
営業利益	△125	177	634	457	257.3
	店舗	店舗	店舗	店舗	%
国内アミューズメント施設数	298	255	248	—	—
(参考)	%	%	%		
セガ国内既存店舗売上高前年同期比	96.0	97.2	102.5	—	—

アミューズメント施設事業におきましては、東日本大震災により一部店舗の営業を休止いたしました。安全確認が取れた店舗から随時営業再開を進めております。なお、平成23年7月28日時点での営業休止店舗数は3店舗となっております。

また、消費者の嗜好が身近なエンタテインメントに向けたことから、セガ国内既存店舗の売上高は、前年同期比102.5%で推移いたしました。国内においては、当第1四半期に3店舗の閉店を行い、一方で新規出店を3店舗行った結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は248店舗となりました。

以上の結果、売上高は109億57百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は6億34百万円（前年同期比257.3%増）となりました。

《コンシューマ事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	18,046	20,797	16,041	—	—
セグメント間売上高	28	62	166	—	—
売上高合計	18,074	20,859	16,207	△4,652	△22.3
営業利益	△4,500	△636	△3,856	△3,220	—
	万本	万本	万本	万本	%
ゲームソフト販売本数	265	329	233	△95	△29.1

コンシューマ事業におきましては、家庭用ゲームソフト事業において、海外市場向けタイトル『パワースマッシュ4』や『THOR：God of Thunder』及び国内市場向けタイトル『龍が如く OF THE END』など、複数のタイトルを販売いたしました。国内での販売は概ね堅調に推移いたしました。海外においては、厳しい市場環境を受けて新作販売が低調に推移いたしました。以上の結果、ゲームソフト販売本数は、米国70万本、欧州102万本、日本・その他60万本、合計233万本となり、前年同期実績を下回りました。

携帯電話・スマートフォン・PC向けコンテンツ事業におきましては、iOS向けタイトルの『Kingdom Conquest』が累計130万ダウンロードを突破したほか、『源平大戦絵巻 ～白の波濤、紅の雲霞～』などSNS・スマートフォンに向けたタイトルの供給を行いました。また、『777タウン』における従量課金サービス等が引き続き堅調に推移いたしました。

玩具販売事業におきましては、『アンパンマンシリーズ』などの販売が堅調に推移いたしました。アニメーション映像事業におきましては、『アンパンマン』のロイヤリティ収入などが堅調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は162億7百万円（前年同期比22.3%減）、営業損失は38億56百万円（前年同期は営業損失6億36百万円）となりました。

ゲームソフトの主要販売タイトル名及び販売本数

タイトル名	販売地域	プラットフォーム	販売本数
パワースマッシュ4	米・欧・日	PS3, Xbox360, Wii, PC	67万本
龍が如く OF THE END	日	PS3	43万本
THOR: God of Thunder	米・欧	PS3, Xbox360, Wii, DS	40万本

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期は前年同期比で減収減益となっておりますが、平成23年5月13日発表の平成24年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想に対して堅調に推移しております。なお、平成24年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想につきましては、第2四半期における主力製品の販売動向を見極め、業績予想修正の必要がある場合には速やかに公表いたします。

また、平成23年7月29日に公表のとおり、中長期的な遊技機事業の拡大を見越して、サミー株式会社における新工場及び新流通センターの建設を決定いたしました。新工場及び新流通センターの竣工並びに操業開始時期は、平成25年3月期中を予定しているため、平成24年3月期の当社業績に与える影響は軽微であります。本件による影響につきましては、平成25年3月期の業績予想の中に織り込んで開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成22年6月30日企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会平成22年6月30日企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、1株当たり四半期純損失であり、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、これによる影響はありません。

(会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成21年12月4日企業会計基準第24号)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会平成21年12月4日企業会計基準適用指針第24号)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	149,006	133,489
受取手形及び売掛金	56,468	45,571
有価証券	42,412	16,500
商品及び製品	5,889	8,402
仕掛品	14,916	17,326
原材料及び貯蔵品	15,567	17,988
その他	31,792	31,081
貸倒引当金	△472	△410
流動資産合計	315,580	269,949
固定資産		
有形固定資産		
土地	24,643	24,644
その他(純額)	32,497	33,397
有形固定資産合計	57,140	58,041
無形固定資産		
のれん	15,559	14,702
その他	7,195	7,486
無形固定資産合計	22,754	22,189
投資その他の資産		
投資有価証券	44,193	52,301
その他	20,338	19,035
貸倒引当金	△1,382	△1,350
投資その他の資産合計	63,149	69,985
固定資産合計	143,044	150,216
資産合計	458,624	420,165

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,513	34,750
短期借入金	2,857	1,544
未払法人税等	26,310	1,294
引当金	3,473	1,535
資産除去債務	185	176
その他	38,687	29,092
流動負債合計	109,028	68,394
固定負債		
社債	29,608	32,771
長期借入金	5,316	5,179
退職給付引当金	12,656	12,887
役員退職慰労引当金	1,203	1,089
資産除去債務	1,848	1,893
その他	13,501	14,891
固定負債合計	64,135	68,713
負債合計	173,163	137,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,953	29,953
資本剰余金	119,784	119,783
利益剰余金	164,669	157,463
自己株式	△25,329	△25,334
株主資本合計	289,077	281,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,350	16,192
繰延ヘッジ損益	△0	△2
土地再評価差額金	△5,969	△5,969
為替換算調整勘定	△19,264	△19,801
その他の包括利益累計額合計	△13,883	△9,580
新株予約権	406	555
少数株主持分	9,861	10,216
純資産合計	285,461	283,057
負債純資産合計	458,624	420,165

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	91,340	65,331
売上原価	52,949	39,780
売上総利益	38,391	25,551
販売費及び一般管理費	23,439	22,582
営業利益	14,951	2,969
営業外収益		
受取利息	115	84
受取配当金	213	262
持分法による投資利益	15	—
デリバティブ評価益	105	—
為替差益	—	15
投資事業組合運用益	2	147
その他	117	162
営業外収益合計	571	671
営業外費用		
支払利息	176	131
持分法による投資損失	—	6
デリバティブ評価損	—	7
社債発行費	—	84
為替差損	377	—
その他	365	133
営業外費用合計	919	362
経常利益	14,603	3,278
特別利益		
固定資産売却益	22	0
関係会社株式売却益	—	9
貸倒引当金戻入額	55	—
原状回復費戻入益	106	—
債務時効益	27	—
その他	159	0
特別利益合計	371	10
特別損失		
固定資産売却損	12	0
減損損失	—	66
投資有価証券評価損	—	21
災害による損失	—	41
特許実施許諾解決金	—	3,500
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,179	—
その他	78	35
特別損失合計	1,270	3,664

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	13,704	△375
法人税、住民税及び事業税	6,368	1,488
法人税等合計	6,368	1,488
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	7,336	△1,863
少数株主利益	300	360
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,036	△2,224
少数株主利益	300	360
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	7,336	△1,863
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	522	4,846
繰延ヘッジ損益	88	△2
為替換算調整勘定	△1,191	△538
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△2
その他の包括利益合計	△575	4,302
四半期包括利益	6,761	2,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,474	2,077
少数株主に係る四半期包括利益	286	360

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	遊技機事業	アミューズメント 機器事業	アミューズメント 施設事業	コンシューマ 事業	計	その他 (注)	合計
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	48,975	9,737	11,104	20,797	90,614	725	91,340
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	63	704	0	62	831	225	1,056
計	49,039	10,442	11,104	20,859	91,445	951	92,396
セグメント利益又は損失(△)	15,133	1,399	177	△636	16,075	55	16,130

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報提供サービス業などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	16,075
「その他」の区分の利益	55
セグメント間取引消去	△37
全社費用(注)	△1,140
四半期連結損益計算書の営業利益	14,951

(注) 全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	遊技機事業	アミューズメント 機器事業	アミューズメント 施設事業	コンシューマ 事業	計	その他 (注)	合計
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	29,954	7,625	10,957	16,041	64,579	752	65,331
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	16	572	0	166	754	224	978
計	29,971	8,198	10,957	16,207	65,333	976	66,310
セグメント利益又は損失(△)	7,147	158	634	△3,856	4,084	74	4,159

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報提供サービス業などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,084
「その他」の区分の利益	74
セグメント間取引消去	9
全社費用(注)	△1,199
四半期連結損益計算書の営業利益	2,969

(注) 全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。